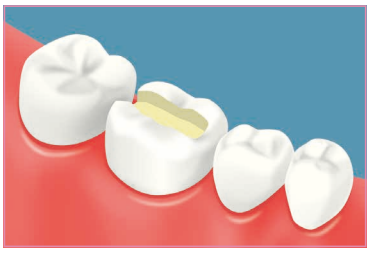
16 形成象牙質の処置

ティースメイト®
ディセンシタイザー

1 窩洞、支台歯の形成、清掃、消毒



乾燥の必要なし

2 液材採取、粉材採取、混和 ※1

標準粉液比

	液材	粉材
1歯分	1滴	計量スプーン 小1杯
2〜3歯分	2滴	計量スプーン 大1杯

3 ペーストのこすり塗り

4 水洗 ※2

5 効果の確認 ※3

6 処置後の形成象牙質の清掃 ※4

7 修復治療・補綴治療 ※5

POINT

※1 液材は容器を垂直に立てること。粉材は採取前に容器を軽く振り、内蓋でこすり切ること。
※2 余剰ペーストを水洗又はうがい等で取り除きます。
※3 知覚過敏症状が消退していない場合は、2 、3 を繰り返してください。
※4 形成象牙質表面に僅かに残存するペーストの微小粒子を取り除きます。
※5 使用する材料の電子添文等をご参照ください。

本術式は「ティースメイト® ディセンシタイザー」電子添文等記載の「コンポジットレジン修復や補綴治療等における形成象牙質の処置」を示します。